

3月30日 の海外相場				
COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	4,403.9	68.365	1,837.5	1,375.0
High	4,585.3	71.775	1,907.6	1,421.5
Low	4,400.6	67.440	1,807.5	1,364.5
Settlement	4,524.3	69.796	1,887.1	1,406.1
Change	115.3	1.862	29.8	48.3
EFP	-\$5.00	\$0.00	¢ 10.00	¢ 15.00
			-\$6.00	\$0.00
				-\$2.00
				\$4.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,528.05	4,529.15
Silver	70.750	-
Platinum	1,933.00	1,920.00
Palladium	1,428.00	1,430.00

コメント

Precious Metal
 金：小幅上昇、銀：小幅上昇、プラチナ：小幅上昇、パラジウム：小幅上昇
 メタルスポット相場は続伸したものの、1日を通してみれば明確な方向感を欠く「もみ合い」の展開となった。パウエルFRB議長の発言を受けて米長期金利が低下したことが支援材料となり、金スポット価格は一時は節目の4,500ドルを上抜けて4,580ドル台まで上昇する場面もあった。しかし、原油高に伴うスタグフレーション懸念や、トルコ中銀による大規模な金売却観測などが上値を抑える要因となり、安値を拾う動きと戻り売りの勢いが拮抗。終値ベースでは小幅な上昇にとどまり、次なる材料を待つ慎重な値固め局面となった。

FX
 ドル円：下落 ユーロドル：下落
 ドル円は5日ぶりに反落し、一時159.33円まで円高が進んだ。財務省幹部による「断固たる措置」への言及や、片山財務相の緊張感を持った注視発言を受け、政府・日銀による為替介入への警戒感が一気に高まった。一方で、パウエル議長の発言によりドルの独歩高にブレーキがかかったものの、イラン側がトランプ大統領の停戦進展発言を否定し原油がWTI終値で初の100ドル超えを記録したことで、リスク回避のドル買いも根強く、159円台後半での神経質な推移となった。
 ドル円：159.71 ユーロドル：1.1465

3月30日 週の経済指標一覧					
	03/30 (月)	03/31 (火)	04/01 (水)	04/02 (木)	04/03 (金)
Americas	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
APAC	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
EMEA	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2026/3/24	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	26.6	295.9	1,694.1	873.2
Short	6.6	104.1	646.4	888.1
Net	19.9	191.8	1,047.7	-14.9
Change	-0.4	5.5	-45.2	-153.5

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。